

子ども園における感染症の登園基準一覧表

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
★麻疹（はしか）	発症 1 日前から発しん出現後の 4 日後まで	解熱後、3 日を経過してから
★インフルエンザ	発症 24 時間前から後 3 日間が最も多く、通常 7 日以内に減る	症状が出た後 5 日経過しかつ、解熱後 3 日を経過してから
★風しん	発疹出現の 7 日前から後 7 日間後位	発疹が消失してから
★水痘（水ぼうそう）	発疹 2 日前からかさぶた形成まで	すべての発疹がかさぶたになってから
★流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発症 3 日前から耳下腺腫れ後 4 日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫れが消失してから 5 日を経過しかつ全身状態が良好になってから
★咽頭結膜熱（7°-ル熱）	発熱・充血など症状が出現した数日間	主な症状が消え 2 日経過してから
★流行性角結膜炎	充血・眼脂など症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため結膜炎の症状が消失してから
★百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること（抗菌薬を決められた期間服用する。決められた期間服薬後は、医師の指示に従う）
★腸管出血性大腸菌症（O-157 など）		症状が治まりかつ、抗菌薬による治療が終了し、48 時間をあけて連続 2 回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
溶連菌感染症	適切な治療を開始し 1~2 日間	抗菌薬内服後 24~48 時間経過し、全身状態が良好
マイコプラズマ肺炎	適切な治療を開始し数日間	発熱や激しい咳がなく、全身状態が良好
手足口病	急性期の数日間	発熱・重症の口内炎がなく、普段の食事ができ、また、全身状態が良好
感染症胃腸炎（嘔吐下痢症・ノロ・ロタ）	症状が消失してからも 1 週間	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事ができ、また、全身状態が良好
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に 1 ヶ月程度ウイルス排泄しているので注意が必要）	発熱・重症の口内炎がなく、普段の食事ができ、また、全身状態が良好
RS ウイルス感染症	呼吸器症状のある間	重篤な呼吸器症状が消失し、全身状態が良好

※★は医師の意見書（診断書）の提出をお願いします。それ以外は、登園の目安を参考にかけつけ医師の診断書に従い登園届の提出をお願いします。